

「もしもしピット」の利用実態調査

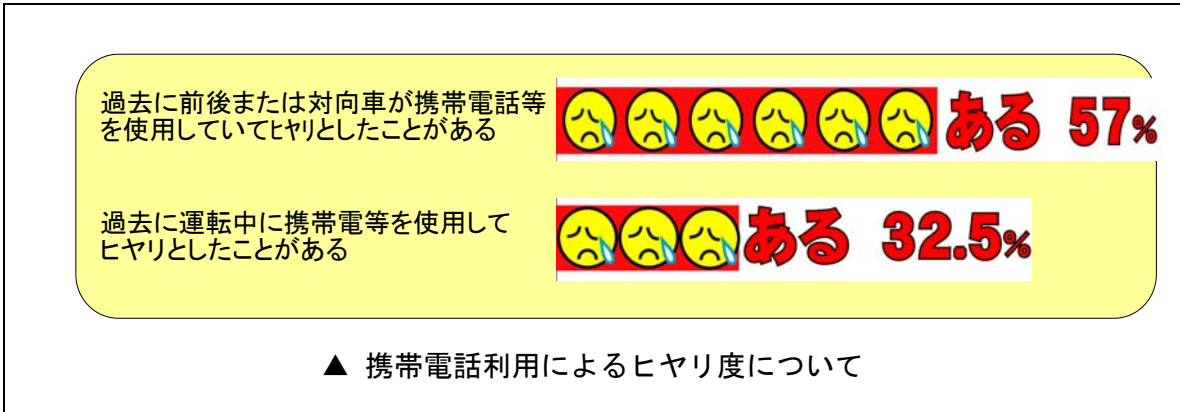
＜アンケート調査の概要＞

- H18年秋に、もしもしピットと道の駅においてアンケートを実施しました。
- 利用実態、満足度、今後の整備方針など、聞き取りにより調査を行いました。

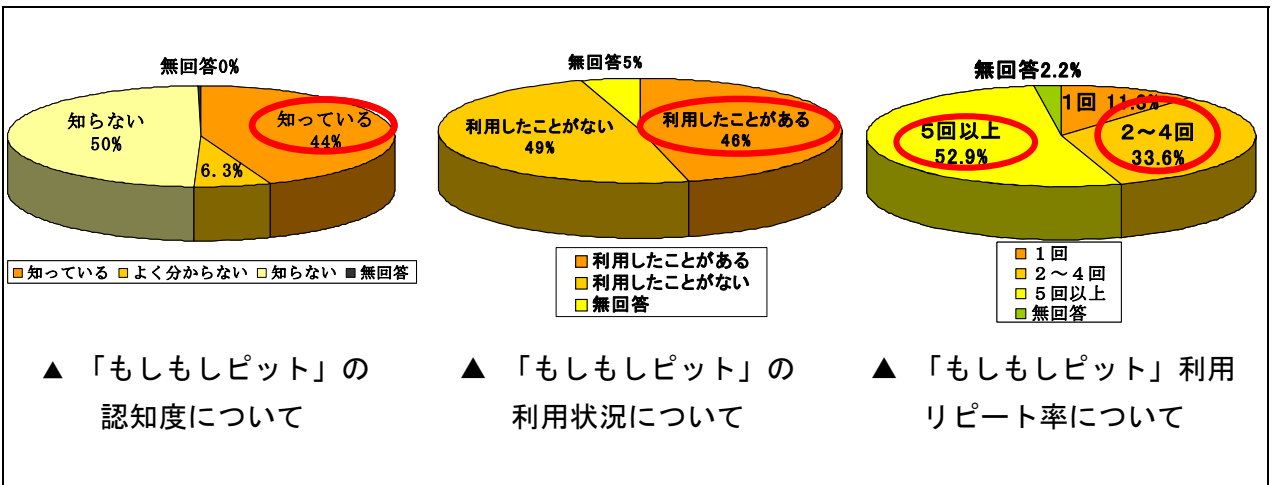
目 的：利用実態、満足度等を明らかにし、今後の整備方針検討の基礎資料とする
地 域：東北地方のもしもしピット、道の駅全箇所
回 収 数：8,780 票

＜調査結果＞

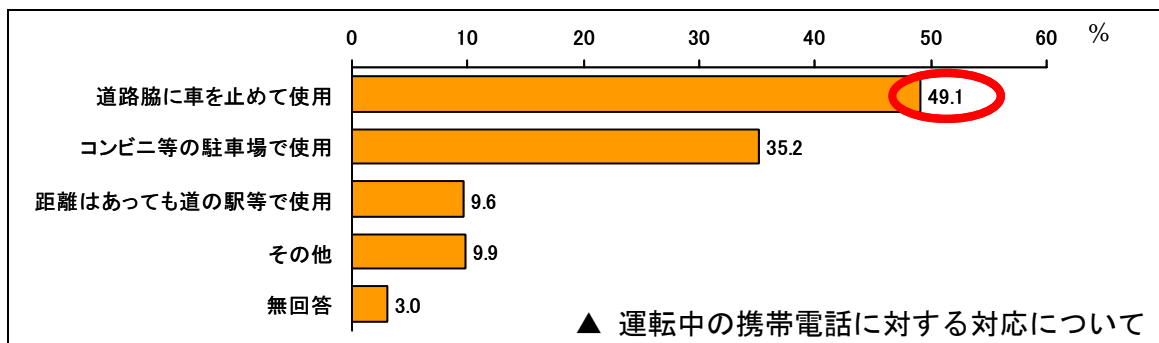
- 対向車や前後の車が携帯電話等を使用してヒヤリとしたことがある方が6割もいます。



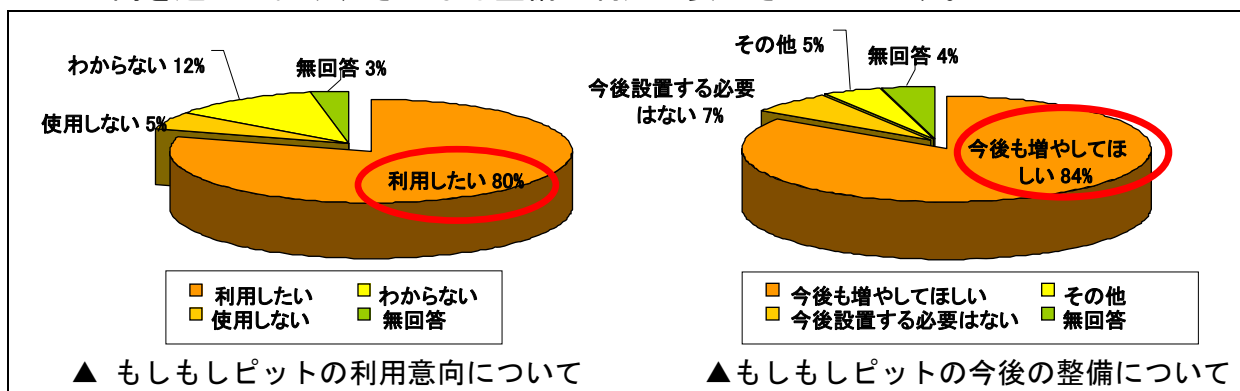
- 認知度、利用率は約5割で、複数回利用が約9割と、リピート率が高い。利用率アップに向けた広報の取り組みが必要と考えています。



- 運転中の携帯電話使用は、「道路脇に車を止めて使用」が約5割と最も多く、次いでコンビニ等の駐車場となっています。



- 「今後も利用したい」「今後も増やしてほしい」という方がそれぞれ約8割を超えており、さらなる整備や利用が要望されています。



- 平成19年度の整備予定は東北管内で33箇所です。今年度中の整備数とあわせ、平成19年度末には174箇所となる予定です。

